

PALACIO DE LA ALHAMBRA

Travel+Emotion!

(株) エス・ティー・ワールド

イスラムの栄華と悲哀に満ちた中世の面影を留め
きょうもグラナダの街を見おろすアルハンブラ宮殿

(アルハンブラ宮殿とは・・・)

13世紀前半に築かれたイスラムのスペイン支配最後の牙城。アラビア語で「赤い城」に由来するこの宮殿が建設されたのが、初代グラナダ王ナルス家のアラマール王です。1238年アラブ王アラマールが即位してから、21人の王によって徐々に各部が造り上げられました。アルバイシンの丘の上にあった王宮を向かいの「赤い丘」に移すことを決めて、まず東西に細長い城壁を作ったのが始まりです。

宮殿は大きく分けて王宮、カルロス5世宮殿、アルカサバ、ヘネラリフェの4つの部分からなります。

(おすすめコメント)

とにかくとても広い宮殿のため、宮殿内を全ての壁や天井の精緻な飾りや文様をじっくり見ていたら、1日居ても飽きないでしょう。細い大理石の柱の数々、壁や天井を埋め尽くすアラベスク模様、季節の花々が咲き乱れて絶え間なく流れる中庭の水…。アルハンブラ宮殿は他のヨーロッパの建築物には全くない、繊細な美しさにあふれて言葉も出ない感動に出逢えます。現在は見所のライオンの中庭が修復工事中であるにもかかわらず、世界各国の観光客が連日訪れています。スペインを訪れたならば、アルハンブラ宮殿へ是非!

(渋谷ヨーロッパファクトリー: 荒野)

いざ、アルハンブラ宮殿へ (攻略のアドバイス)

★ 交通

- ① エレバ広場のゴメレス坂脇から30 または32番のアルハンブラミニバスにて約10分。バスは約10分間隔で運行している。料金1.00ユーロ(2007/06/20現在)
- ② エレバ広場から徒歩20-30分(グラナダ門経由)・・・相当遠いので大変です。
- ③ エレバ広場からタクシーで8分・・・意外とタクシー代は安いです。

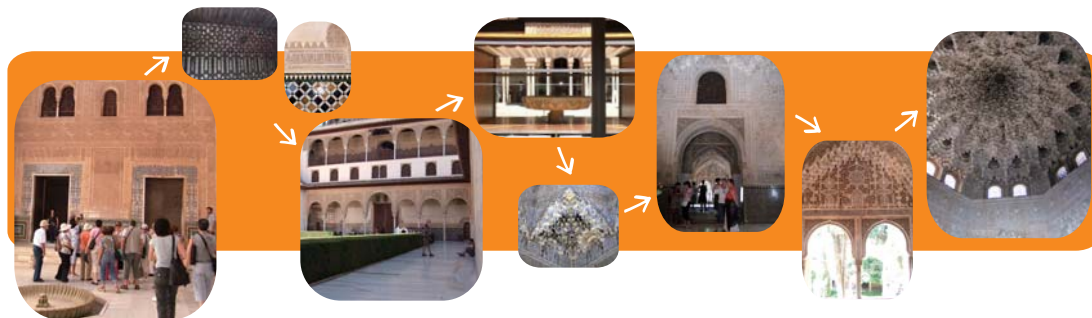
★ 格好

宮殿内を全て回るとかなりの距離を歩くので、出来る限り軽装で履き慣れた靴で行くほうがよい。夏は特に、移動中は日陰が少ないので暑さ対策の為に帽子、サングラス、水は必須です。

★ ルート確認

見学に入場券が必要なのが、王宮、アルカサバ、ヘネラリフェ。

そのなかでも王宮は入場許可が決まっているので、チケットに記載ある時間を十分確認しておく必要があります。チケット記載時間の30分以内に入場をすることとなりますが、入場口は大変混雑して行列ができています。



おすすめルート

メスアールの間 → 黄金の間 → コマレス宮のファサード → アラヤマスの中庭 ↓
ニ姉妹の間 ← 諸王の間 ← ライオンの間 (現在修復作業中) ← 大使の間 ←

★おすすめオプションツアー

チケット事前予約がとても大変なアルハンブラ宮殿だからこそ、オプションツアーにご参加は如何でしょうか?

アルハンブラ宮殿半日観光

催行曜日	火・水・土 (4/23, 宮殿の閉館日を除く)
催行時間	約4時間
最少催行人数	2名
ガイド	日本語ガイド
お1人様の料金	8,000円
集合場所	グラナダのご宿泊ホテル
受付	ご出発1週間前まで
現地主催会社	MIKI TRAVEL & TRAVEL CENTER 共同運行



※ 現地の交通状況により、一部現地にて観光内容が変わりますので、ご了承下さいませ。その際のツアー代金の返金は一切ございません。
※ アルハンブラ宮殿入場料が大幅に値上がりした場合は、変更となるケースがございます。



時間	日程
9:00-10:30頃	グラナダのご宿泊ホテル
10:30頃	日本語ガイドにて宮殿内の観光
14:00頃	アルハンブラ宮殿内にて、解散

※表示価格は2011年4月1日～2011年9月30日宿泊までの料金です。